

埼玉県における アレルギー性疾患の有症率と関連因子

出典	日本公衆衛生雑誌 (0546-1766) 56 巻 1 号 Page25-34 (2009. 01) (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2009150051)		
著者	松本隆二 他		
調査地域	埼玉県		
調査時期	2002 年 8 月		
調査対象	全年齢		
依頼数	3000 世帯		
回収数 (率)	2368 世帯 (78.9%)		
有効回答数	7395 人		
診断方法	あなたはこれまでに医師に(アレルギー性疾患)と言われたことがありますか、 の質問に対して「はい」と回答した者をその疾患の有症者とした		
現有病率	アレルギー性鼻炎 : 15.2%	花粉症 : 16.5%	
累積有病率	アレルギー性鼻炎 : 19.8%	花粉症 : 19.7%	
年代別有病率	60 歳～ : 12.1%	15.9%	
	50～59 歳 : 16.6%	23.3%	
	40～49 歳 : 23.6%	28.2%	
	30～39 歳 : 23.9%	26.6%	
	20～29 歳 : 23.0%	18.3%	
	10～19 歳 : 30.7%	18.0%	
	0～9 歳 : 12.3%	7.1%	
男女別有病率	男	女	
	アレルギー性鼻炎 : 19.9%	19.8%	
	花粉症 : 17.6%	21.8%	
調査概要	埼玉県のアレルギー疾患の実態と生活環境との関連性を調査した論文。 約 4 割が何らかのアレルギー疾患を有し、男性若年層で花粉症以外の アレルギー疾患に罹患するリスクが高くなっていた。		